

にし歯科だより

佐賀市開成2丁目1-13 ☎（0952）36-9855



院長

今月は久しぶりに小倉を訪れました。佐賀に住んでいますから、福岡市はとても身近に感じています。小倉まで行くことは極端に少ないですね。しかし今回訪ねてみて、やはり小倉も良い町づくりをしているなあ、と感じました。当日は「わっしょい百万夏まつり」でしたから、多くの人で賑わっていて、街の中心地もとても綺麗に開発が進んでいるなあ、と感じました。と言いますのも、私は長崎街道スタート地点の室町に住んでいましたから、ここに小倉玉屋があった頃から知っているのです。いつか長崎街道を歩いてみたいという夢を久しぶりに思い出しました。いつ実現できるものやら。～



専心池坊 いけばな展2025

9月19日(金)～22日(月)まで北九州市の小倉井筒屋新館パステルホールにて開催されました。上の写真は後期に出瓶されたフラワーアレンジメントの先生方の作品で、とても美しいものでした。写真を撮る立場では、なかなか難しいのですが、やはり照明や三脚が必要になるかと思われます。今はまだスナップとして撮っている立場ですから、これで問題はないですね。今年は家元花展という事で心鎮まる美しい作品を見ることができました。



九州山口薬学大会 佐賀市文化会館

9月15日(月祝)に、九州山口薬学大会が開催されました。各県が担当して開催される大会を今年は佐賀県が担当するという事です。そして、その中の学術フォーラム(一般公開講座)で野原幹司大阪大学大学院歯学研究科、顎口腔機能治療学講座准教授の講演を聞きました。薬によって誤嚥に影響を与えることがある、そしてそれが肺炎の原因にもなるということを阪大の先生の著述された本で詳しく調べたこともありしたので、今回のチャンスに講演会に参加しました。今回は薬剤師の先生方がメインの会ですが、歯科医師から、医師の先生方、そして薬剤師の先生方がこのように認識を深めていかれますから、私達も知識を新しくしてそれに答えていきたいと思っています。

嚥下(飲み込み)に影響を与え、肺炎のリスクを高めるお薬があることをご存じですか？
お薬による嚥下障害が出たときの対応など、わかりやすく講演いただきます。
高齢者の医療・介護の現場や家庭でのケアに役立てていただくため、皆様のご参加をお願いします。

【主催者からお願い】
講演後も自己研習をせず、必ずかかりつけの医師・薬剤師に相談してください。



【教育講演より】
「嚥下(飲み込み)障害」という用語もかなり広まったのではないだろうか？
約10年前に「薬剤が原因で嚥下するなんて聞いたことがない」と知っていた在宅医から聞かれたのは驚きの思いだである。
嚥下(飲み込み)障害ありせし。だったが、嚥下は「食事は服用薬のチェックを行う」というように医療のスタイルが変わってきた。
私の後進には「薬剤を誤って嚥下しない」と教育しているくらいである・・・

俺たちの旅 50周年記念スペシャルコンサート

俺たちの旅がテレビで放映されたのは、1975年(昭和50年)10月からで、日曜夜8時の放送だったんですね。当時私はまだ中2ですから、私にはちょっと大人のドラマで、何回かみたことはありましたが、「東京の大学生はこんな感じなんだなあ」と憧れもあり、緊張するようでもありました。中村雅俊はその後も歌で超人気になりましたし、田中健はNHK朝ドラ「おしん」ですごく良い役を演じました。私は金沢碧さんが好きでした。

